

2018年4月4日中日新聞「平成30年度入学式」

在校生らの拍手の中、緊張した表情で入場する新入生たち＝松本市内で



真新しい制服姿の新入生は、在校生らの拍手の中で入場。新入生を代表し、三代澤咲さん（二年）＝同市＝が「恵まれた環境でチャレンジし、自分たちの可能性を伸ばしたい」と誓いの言葉を述べた。

二〇一八年度から校長に復帰した小宮山淳学長（じゅんじょう）が「大きな夢を持つて常に上を目指しながら前進していくましょう。皆さんに不可能はない」と激励した。

同校は二〇一〇年四月開校。県内では唯一となる中学・高校一体型の中高一貫校。中信地域のほか、飯田下伊那地域からも生徒が通う。（中津芳子）

松本市埋橋の松本秀峰中学校で入学式が三百、市内で開かれた。松本秀峰中学校で入学式が三百、市内で開かれた。

「可能性伸ばしたい」